

つづ

9

2014
Tsutsuji

シリーズ対談

加古川市長

地方独立行政法人 加古川市民病院機構 理事長

岡田 康裕 × 宇高 功

加古川西市民病院・東市民病院 統括院長 大西 祥男 はじめに

地方独立行政法人 加古川市民病院機構が発足し4年目を迎えました。現在は、西市民病院と東市民病院の2病院体制で診療していますが、2年後にはJR加古川駅近くの新統合病院(仮称:加古川中央市民病院)が開院します。新統合病院の建設は予定通りに進んでおり、医師・看護師をはじめとする

スタッフの確保も順調で、この地域の皆様に安定的かつ継続的に高度医療を提供することができるものと確信しています。

市民の皆様から親しまれ、信頼される病院を目指して職員一同取り組んでおりますので、どうぞご理解ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。



(仮称)加古川中央市民病院 進捗状況

<新病院棟基礎工事(免震構造)が順調に進んでいます>

平成26年3月19日の起工式以降、加古川市をはじめ地域の皆様のご協力のもと、好天にも恵まれ、順調に建設が進んでいます。現在、病院棟(免震構造)・立体駐車場棟の基礎工事が本格化しています。また、集中豪雨に備える貯留槽の築造、敷地境界周囲の擁壁工事などもほぼ完了しています。今後、平成28年秋の開院に向け、皆様のご期待に添えるような病院を建設していきますので、引き続き、よろしくお願ひいたします。



完成予想図



平成26年8月現在

加古川西市民病院 ～内科 診療領域の拡充～

腫瘍・血液内科、リウマチ科の専門医が加わり、より広くさまざまな疾患への対応が可能になっています。

加古川東市民病院 ～弁膜症、先天性心疾患のカテーテル治療～

弁膜症、先天性心疾患の治療として従来より外科的手術を行ってありますが、より低侵襲なカテーテル治療も行えるようになりました。また、心臓リハビリテーションも積極的に推し進めています。

加古川西市民病院・加古川東市民病院 ～小児の形成外科領域の診療～

東西の各診療科、コメディカルが協力して、唇裂・口蓋裂等の小児の形成外科領域の治療も可能になっています。今後も東西両病院の協力体制を強化・充実してまいります。



地方独立行政法人

加古川市民病院機構

<http://www.kakohp.jp>

街づくりを通して充実した



Yasuhiro Okada



加古川市長

岡田 康裕

平成10年3月東京大学工学部を卒業後、平成12年6月ハーバード大学院修士課程(MS)を修了。経営コンサルティング会社にてアナリスト、財務戦略コンサルタント業務等に従事。平成21年8月衆議院議員総選挙で初当選し平成24年11月まで衆議院議員を務めた。本年7月より加古川市長に就任し、現在に至る。

理事長「市長にご就任され、さらに一層地域の皆様の安全安心の暮らしを守っていただくようご期待いたしております。加古川市民病院機構(以下、機構)の進めている医療をより多くの市民の皆様にご知っていただきご利用いただくために、広報誌“つつじ”を発行させて頂いています。まずは、地域医療についてのお考えをお聞かせください。」

市長「医療は、地域の皆様の暮らしを守っていく上で大変重要です。加古川市も、少子高齢化が急速に進んでいます。人口構成の変化とともに疾病構造も変化しますので、医療体制も10~20年先を見通した備えをし、市民のニーズに合ったものにしていかなければなりません。」

高齢化の点からいえば、急性期医療はもちろんですが、地域包括ケアとして地域全体で地域完結型医療・介護体制のあり方を、持続可能な形で構築していかななくてはなりません。

少子化の点からいえば、安心して子供を



産み育てられる地域づくりが求められます。医療の面で、機構の周産母子センター、こどもセンターが充実している意味は大きいと思います。

地域包括ケアの体制づくりにあたっては、民間の活力を主体に足りないところを行政がカバーすることを基本に進めていきたいと思っています。地元医師会をはじめ社会福祉法人などの民間と行政との連携は、ますます重要になると思っています。

機構には、地域医療・介護体制の中で、地域の基幹病院として急性期の総合医療提供の役割をしっかりと果たしてもらうことを期待しています。」

医療の未来を目指します



Isao
Utaka

理事長「現在、加古川西市民病院と加古川東市民病院の二つの病院を、一人の統括院長のもと積極的人事交流を図り組織を一体化し、スケールメリットを生かした医療の質向上に取り組んでいます。平成28年秋に、JR加古川駅近くに新統合病院『(仮称)加古川中央市民病院』がオープンしますが、その時には、より質の高い心の通う総合医療の提供を目指しています。心臓の病気を持った方がんの手術など、高齢者には複数の病気を持たれていることが多いです。新統合病院では、①がん集学的治療センター、②消化器内視鏡センター、③心臓血管センター、④周産母子センター、⑤こどもセンターを中心に専門医が充実します



ので、専門医療や救急医療の質向上とともに、複数の病気を持った方などにはより適切な対応が可能となります。」

市長「平成27年1月には、予防医学の拠点である加古川総合保健センターがJR加古川駅北に移転オープンし、平成28年秋に、急性期医療の基幹病院である新統合病院が近くにオープンすることになりますので、保健・医療の連携が進み、市民へのサービス向上が期待されます。加古川中心部の活性化にも寄与すると思います。

夜間急病センター(休日医療の定点化等)や回復期医療の充実など、医療体制の課題が残っています。跡地利用も含め、市民の皆様の視点に立ってしっかりと対応していきたいと考えています。」

理事長「機構は地元医師会をはじめあらゆる関係機関と連携をとりながら、医療の面では本当に安心出来ると言ってもらえるような“ウェルネス都市、加古川づくり”に、しっかりと貢献していきます。」



加古川市民病院機構 理事長

宇高 功

1972年3月神戸大学医学部卒業後、1979年3月同学部大学院博士課程修了(医学博士)。同年5月三田市民病院内科、1981年4月神鋼加古川病院で勤務。同院内科医長、副院長を歴任し、1994年10月院長に就任。2011年4月地方独立行政法人加古川市民病院機構設立とともに理事長に就任し、現在に至る。

外科から内科へ

加古川西市民病院 副院長(主任外科部長) 金田 邦彦



近年、医学の進歩は目覚ましく、昔では原因不明で一括りにされていた病気の成り立ちや治療法が分子生物学的手法により突き止められるようになってきています。

外科の領域でも診断技術や治療方法は確実に進歩しています。癌の治療においては集学的治療という言葉をよく耳にすることと思います。集学的治療とは手術以外に放射線治療や抗がん剤治療を組み合わせることで癌の根治を目指す治療法です。実際、私が専門とする食道癌の領域でも手術と化学放射

線療法を組み合わせることで治療成績は格段に向上しました。医学の進歩に伴い、将来的には外科の手にゆだねられる疾患は減少することが予想されます。かつて頻繁に行われていた胃潰瘍や食道静脈瘤の手術も、今や薬物療法や内科医が行う内視鏡による処置で対応できるようになり、手術をすることはほとんどなくなりました。

がんの治療も腫瘍内科医や放射線治療医が中心となり、外科はその手助けをするという時代が来るかもしれません。

教えて先生!

食物アレルギーについて

加古川西市民病院 小児科 松本 享



「離乳食で湿疹が出たのだけれど、なにかのアレルギーではないでしょうか」「私が食べ物アレルギーを持っているので、子どもにもあるのではと心配です」このような相談を受けることは日常診療でもよくあります。

小さい頃に乳児湿疹があると、食物アレルギーを起こしやすいことがわかっています。皮膚の表面には異物を排除する大事なバリア機能があり、それが生まれつき弱い子がいるわけですが、その崩れたバリアの隙間から様々な異物が侵入してアレルギーを引き起こします。そのため乳児期早期の適切なスキンケアはアレルギー発症の観点からいって非常に重要となります。

食物アレルギーの診断は原則「食べて症状が出る」ことです。検査として血液検査や皮膚検査がありますが、あくまでも間接的に予測するものであり、それだけで診断することはできません。正しい診断をするためには食物経口負荷試験が必要となります。当院では年間100件以上の負荷試験を実施し、食物アレルギーである、もしくはないという確定診断を行っています。また、食物アレルギーがある子どもさんでも成長とともに耐性(食べられるようになる

こと)を得ることができ、その耐性を確認する目的でも負荷試験を実施しています。

以前は血液検査の結果に従ってアレルギーが疑われる食物を避ける指導をするのが一般的でしたが、それでは除去の必要がないものまで過剰に除去している可能性があります。またアレルギーの程度には個人差があり、必ずしも完全除去を要するわけではなく、部分的に除去するだけでよいことも多いです(卵アレルギーでも一部の加熱加工品は摂取可能など)。日本アレルギー学会でも必要最低限の除去が勧められており、食べられる範囲のものを食べることを継続することが耐性をつける近道になります。

どのような病気でもそうですが、正確な診断と適切なフォローアップが大切です。子どものアレルギーについての心配は当然のことです。

いつでも御相談ください。



加古川西市民病院

〒675-8611 兵庫県加古川市米田町平津384-1
TEL:079-432-3531(代)

- ◎車……………加古川バイパス加古川西ランプ下車 南側すぐ
- ◎JR……………JR宝殿駅下車、北へ徒歩約8分
- ◎神姫バス…JR加古川駅より西牧行き
「加古川西市民病院」下車
JR宝殿駅よりJR加古川駅行き
「加古川西市民病院」下車
山電高砂駅より細工所北口または北条営業所行き「加古川西市民病院」下車



加古川東市民病院

〒675-0115 兵庫県加古川市平岡町一色797-295
TEL:079-437-2515(代)

- ◎車……………加古川バイパス加古川東ランプ南へ約10分
- ◎JR……………JR東加古川駅より徒歩約15分
- ◎神姫バス…JR東加古川駅より宮西宮前行き
「南芳苑」下車約5分
- ◎加古川市ゾーンバス(かこバス)…
JR加古川駅よりJR東加古川駅行き
「加古川東市民病院」下車
JR東加古川駅よりJR加古川駅行き
「加古川東市民病院」下車
- ◎山陽電車…別府駅より徒歩約25分

